

三神幼稚園

- 1 学級の園児数は、11～20 名が妥当である。
- 支援が必要な園児が、毎年学級に 1 名以上在籍するため、担任＋支援員が必要である。

矢吹幼稚園

1 クラスの人数は、「20 人程度」が適切ではないか。

【理由】

- 保育活動で、人と関わりながら集団での育ちを考えると、適した人数と思われる。
- 小さな子供たちなので、一人ひとりの成長を把握し、適切な保育環境を整えたり、指導や支援をしたりするのに、適した人数と思われる。
- 子どもたちの生活環境が、家庭により複雑化しており、保護者との丁寧な連携をするのに適した人数と思われる。

中央幼稚園

- 11～20 人という園児数は、集団活動、また個別対応の両方の側面から考えても望ましい人数であるが、3 歳児であれば、15 名程度、4、5 歳であれば 20 名程度が理想。
- 11 人未満は集団活動という面では、異年齢児同士の交流を増やすなど保育の工夫は必要になるが、友達や先生一人一人との結びつきが深まるといった良さもあるので、『11～20 人は望ましいが、11 人未満が幼児教育にとって望ましくないとは言い難い』

中畑幼稚園

11 人～20 人編成

メリット

- ・いろいろな友達と関われることで、いろいろな人に対応する力がつく。
- ・友達関係が固定化せず、友達を選ぶこともできて関係性にゆとりができる。
- ・行事ごとでは、(運動会・発表会など) 競技や劇・リズムなどで、選択の幅が広がる。

11 人以下

デメリット

- ・新しい刺激に弱くなりやすいと思われる。
 - ・友達関係が固定化しやすい。
 - ・リレー・綱引き・劇など、実施するためには工夫が必要になってくる。
- ※3 歳児クラスについては、15 人までが理想に思う。目が行き届き、行事運営もスムーズに行く。
- ※4、5 歳児については、20 人程度が理想に思う。一人一人への丁寧な対応、集団での育ちを考慮すると 16 人以上 25 人未満が理想に思う。
- ※11 人以下であっても、その中に支援児やグレーゾーンのお子さんが 2～3 名いれば、必要な支援員が確保された体制でなければ運営は難しい。人数だけで割り切れない部分もある。